

2009年7月24日

記者各位

出光興産株式会社

## ノルウェー領北海 PL318 鉱区で天然ガスの埋蔵量を確認

当社(本社:東京都千代田区、社長:中野 和久)の子会社である出光スノーレ石油開発株式会社<sup>※1</sup>(本社:東京都港区、社長:幅 康浩)は、ノルウェー現地法人出光ペトロリアムノルゲ(Idemitsu Petroleum Norge AS、社長:辻 行介)を通じ、20%の権益を保有する探鉱鉱区PL318の「Peon(ペオン)」構造で評価井を掘削した結果、天然ガスの埋蔵量を確認しました。

※1 資本構成:出光オイル&ガス開発(株) 50.5%、大阪ガスサミットソシズ(株) 49.5%

2005年8月にペオン構造で試掘井を掘削した結果、天然ガス層を確認し、その後、構造評価作業を続けてきました。この度、2009年6月から評価井の掘削を開始し、産出テストを実施した結果、推定埋蔵量150~300億立方メートル(原油相当1~2億バレル)を確認しました。当構造は隣接鉱区にまたがっており、今後、開発に向けて、詳細に埋蔵量および開発システム等の評価・検討を実施する計画です。

当構造は、すでに生産を行っているフラム油田の北西約15kmに位置し、水深370メートル、海底面下約200メートルの深度に広がっています。

PL318 鉱区は、当社が2004年6月の第18次公開鉱区入札にて権益を取得しました。

### 【鉱区の概要】

鉱区名	PL318	
権益比率 ●オペレーター	出光ペトロリアムノルゲ(IPN)	20%
	● スタットオイルヒドロ(StatoilHydro)	60%
	ペトロ(Petoro)	20%
鉱区面積	約490km <sup>2</sup>	

以上

(参考資料) 鉱区位置図

～ お問い合わせ先 ～  
出光興産株式会社 IR・広報室広報課 (山田) TEL:03-3213-3115  
URL <http://www.idemitsu.co.jp>

# 鉦区位置図

